コア・バリュー経営
セミナー＆ワークショップ

Series Ⅱ

リーダーシップ

Dyna-Search, Inc.
Los Angeles, California

本セミナー＆ワークショップで学んでいただけること

本イベントは、**「コア・バリュー経営」**というものにある程度の理解をもち、「是非着手したい！」と考えておられる企業の経営者やリーダーの皆様に、では、コア・バリュー経営を導入するにあたって、何を、どのように考え、どのようなことを行ったらいいかを紐解くためのセミナー&ワークショップです。

午　　前	午　　後
セミナー（レクチャー）	ワークショップ（参加型）

イベントは午前 10 時から午後 6 時までのまる一日。午前中がセミナー（レクチャー）、午後がワークショップ（参加型）の二部構成になっています。

午　前　の　部	**セミナー『コア・バリュー経営 101』**
午　後　の　部	**『コア・バリュー・リーダーシップ育成ワークショップ』**
ワークショップ 1	鏡よ鏡：企業文化の現状を見極める
ワークショップ 2	コア・パーパス：わが社の存在意義は？
ワークショップ 3	コア・バリュー：共有すべき価値観
ワークショップ 4	採用：価値観を共有できる人をバスに乗せる
ワークショップ 5	評価：期待される行動を促す
ワークショップ 6	企業文化を長持ちさせる

©2013-2014 Dyna-Search, Inc. 本資料の複製・複写・転用等を禁じます

午前の部：セミナー『コア・バリュー経営101』

今日、米国でいかに多くの企業が究極の長期成長戦略として**「企業文化」**に着目しているのかをお話しするとともに、以下のようなトピックをカバーします。

「なぜ企業文化がそんなに大事なのか」

企業文化構築の最強のメソッド『コア・バリュー経営』。その仕組み、目的、成果、そしてプロセス

「企業文化の土台とは何か。優位性要因としての企業文化をつくろうという時、経営者やリーダーがはじめに考えるべきことは何か」

午後の部：『コア・バリュー・リーダーシップ育成ワークショップ』

午前の部で、「コア・バリュー経営とはいったい何だろう」、「何のためにやるのか」、「どんな成果が期待できるのか」、「どんな要素で構成されているのか」などの疑問にお答えしました。

午後の部では、**「コア・バリュー経営の考え方」**をワークショップ形式で試験運転します。これが、参加者の皆様がそれぞれの会社に戻られ、コア・バリュー経営導入に着手される上での **出発点** になります。

©2013-2014 Dyna-Search, Inc. 本資料の複製・複写・転用等を禁じます

ワークショップ 1 鏡よ鏡：企業文化の現状を見極める

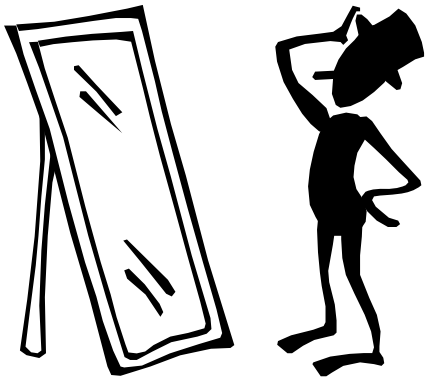
「目指す企業文化」の構築に着手する前に、**「今ある企業文化」の現状を把握** します。

仮に「企業文化」を意識していなくとも、どの会社にも文化は存在します。問題は、その文化が理想とするもの（＝ **会社のありたい姿** を支援するもの）であるかどうかです。

どの文化も完璧ではありません。良いところもあれば、悪いところもあります。経営者や経営者に近しい人たちが思い描く「文化」と、現場で働く人たちが実際に体験している「文化」は大きく異なるかもしれません。また、部門、部署ごと、あるいは本社の他に支店や営業所をもつ会社であれば、そのロケーションごとにバリエーションの異なる文化が存在するかもしれません。

「こうありたい」という理想の企業文化に照準を定め、みんなで取り組む前に、まず現状を把握する必要があります。**現状を把握** できてはじめて、「今ある文化の何をキープすべきか」、「どんなところを改善すべきか」、「何を排除すべきか」を明確に定義することができます。

「鏡よ鏡」のセッションでは、「企業文化の現状を鏡に映し出す」様々な方法を学びつつ、ワークショップ参加者との演習とディスカッションを通して、会社で実際に着手するプロセスのシミュレーションと実体験をしていただきます。



©2013-2014 Dyna-Search, Inc. 本資料の複製・複写・転用等を禁じます

ワークショップ 2 コア・パーパス：わが社の存在意義は？

企業文化の土台となるのが、**コア・パーパス（会社の存在意義）**です。

さて、コア・パーパスは誰が決めるのか？それは会社によって異なると思いますが、本セミナー&ワークショップでは、**「まず、己を知る」**というアプローチをとっています。

会社のコア・パーパスについて論じる前に、まず、経営者やリーダーが自らのコア・パーパス（「自分は何のために生きているのか」）をしっかりと見つめなおす機会をもつということです。

本セッションでは、三つの項目からなるガイドラインを用い、**自らのコア・パーパスの定義**に取り組みます。

©2013-2014 Dyna-Search, Inc. 本資料の複製・複写・転用等を禁じます

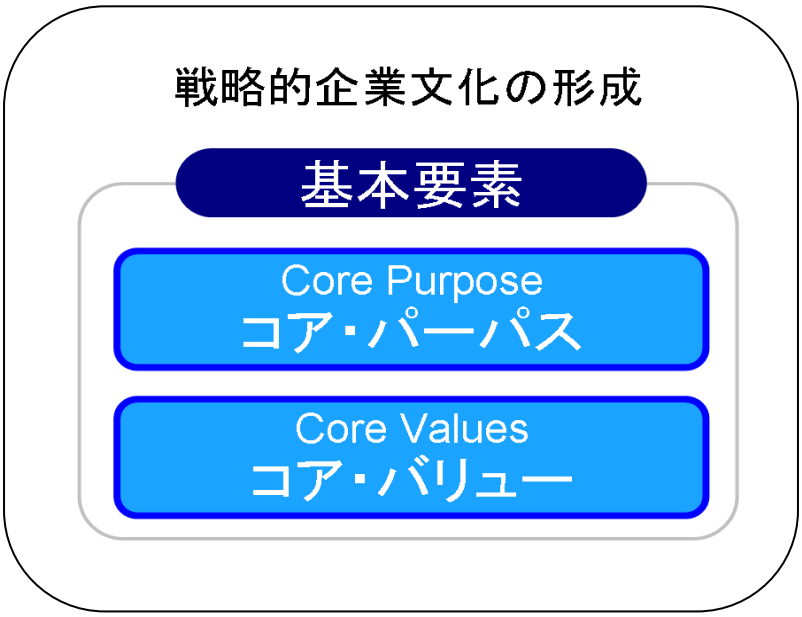
ワークショップ 3 コア・バリュー：共有すべき価値観

会社におけるあらゆる意思決定、そして、社員の日々の行動のものさしとなるのが、**コア・バリュー（中核的価値観）**です。

本セッションでも、コア・パーパスの時と同様、まず、「己を知る」ことからはじめます。

ヒントに従い、**「私が大切にしているコア・バリュー」**を書き出していきます。

そして、その後、**「わが社のコア・バリュー」**というテーマで他の参加者とディスカッションをもち、自社のコア・バリューのあぶり出しを行っていただきます。



©2013-2014 Dyna-Search, Inc. 本資料の複製・複写・転用等を禁じます

ワークショップ 4 採用：価値観を共有できる人をバスに乗せる

コア・バリュー経営における採用の要点はずばり、**「コア・バリューに基づいて採用・不採用を決める」**ということです。このセッションでは以下の三つの課題についてディスカッションを行います。

コア・バリュー採用

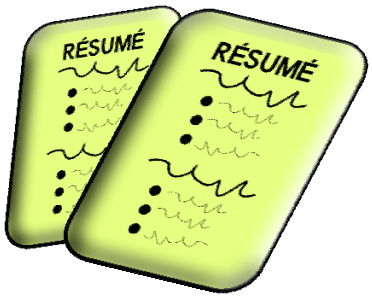
採用のプロセスを通じて、会社の価値観をよりよく表現するためにできること。

コア・バリュー面接

価値観に基づく適性判断。面接デザインのための演習。

オンボーディング

新入社員に一日もはやく「仲間」になってもらうための仕組み・儀式。



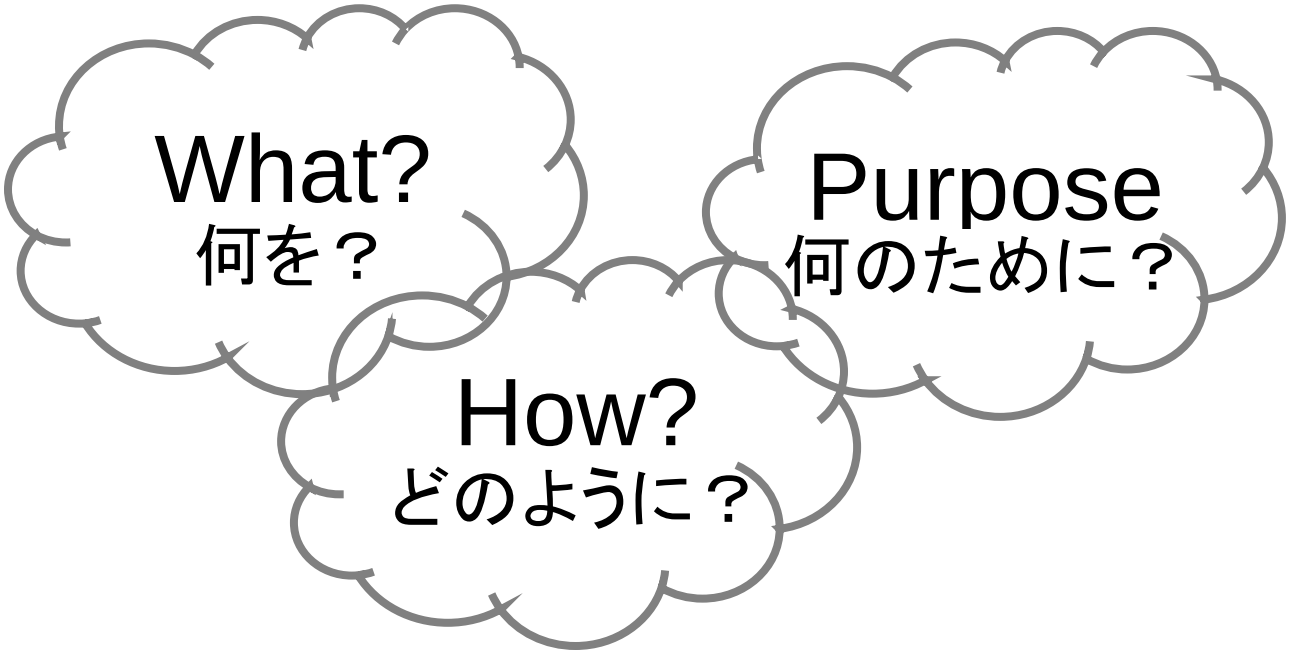
©2013-2014 Dyna-Search, Inc. 本資料の複製・複写・転用等を禁じます

ワークショップ 5　評価：期待される行動を促す

コア・バリュー評価とは、**コア・バリューに則って人材を評価する**ことを指します。

せっかく立派なコア・バリューを掲げても、働く人の日々の行動に生かされなくては意味がありません。そして、コア・バリューが行動に反映されるように仕向けるひとつの方法は、**コア・バリューを評価指標とする** ことです。

このセッションでは、「何を」「どのように」「何のために」測るのかということに着目して、**コア・バリュー評価デザイン** のための演習に取り組みます。



©2013-2014 Dyna-Search, Inc. 本資料の複製・複写・転用等を禁じます

ワークショップ 6　企業文化を長持ちさせる

企業文化は生き物。お世話を怠れば、雑草にやられたり病気になったりして衰えてやがては死んでしまいます。

このセッションでは、コア・バリュー経営の中でも最も重要な側面のひとつである**「いかに企業文化を継続的に育成していくか」**について、数々の演習やディスカッションを行っていきます。

仲間意識を育てる

企業の結束を保つのに極めて重要なのは、個々の社員が「ここに自分の居場所がある」と感じること。仲間意識を育てるための仕組みや儀式について話しあいます。

人に認められるという充足感を満たす

働く人一人ひとりがコア・バリューを体得し、アドボケートとして活躍してこそ、よりコア・バリューの浸透が徹底した強い組織ができていきます。コア・バリューの実践について、社員の功績を称える「承認」の仕組みの数々を模索します。

社員の自己実現を支援する

社員が常に向上を目指せる環境こそ、企業文化が常に磨かれていく環境です。社員の自己実現を支援する仕組みについてディスカッションを行います。

エンパワーメント

働く人が「やらされている」のではない、一人ひとりが自社の文化に感情投資して、それを守るために自主的に「参加」するからこそ、強い文化が維持されます。働く人の参加を促す仕組みについてディスカッションします。

©2013-2014 Dyna-Search, Inc. 本資料の複製・複写・転用等を禁じます

組織の健康診断

企業文化の現状について、働く人の幸せについて、継続的に診断を行っていくための仕組みについてディスカッションします。

会社へのラブコール

働く人たちにとって、わが社の魅力とは何か。参加者自らの視点から発表しあいます。

©2013-2014 Dyna-Search, Inc. 本資料の複製・複写・転用等を禁じます

【最終成果】

コア・バリュー経営導入の担当者として、導入に着手するための第一歩を踏み出せます。コア・バリュー経営の基盤や構成要素は何か、コア・バリュー経営の仕組みを構築するために、「何を」、「どのように」考えるべきかを、演習やディスカッションを通して深く理解し、自分のものにすることができます。コア・バリュー経営導入の具体的なプランづくりの直前のステージがこのセミナー＆ワークショップの成果になります。

©2013-2014 Dyna-Search, Inc. 本資料の複製・複写・転用等を禁じます

Dyna-Search, Inc.
3415 S. Sepulveda Blvd., Suite 305
Los Angeles, CA 90034
Tel: 310-397-1332
office@dyna-search.com
http://www.dyna-search.com/jp/

©2013-2014 Dyna-Search, Inc. 本資料の複製・複写・転用等を禁じます